IMPREZA WRX STI GRB-002001~
2007年10月以降

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
IMPREZA WRX STI を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて IMPREZA WRX STI に触れられるときにぜひご一読ください。

ドアポケットに入れてお使いください

IMPREZA WRX STI

Think. Feel. Drive. | SUBARU

Instruments and controls

A ミラーの調整

● ドアミラー

左右切り替えスイッチ L R を押し、角度調整スイッチ MIRROR で後方・下方視界が充分確認できるように調整します。

● 電動格納

スイッチを押すと左右のミラーが同時に格納され、もう一度押すと元に戻ります。

● ルームミラー

ミラー本体を動かして後方が充分確認できるようにします。

B イルミネーションコントロールダイヤル／光軸調整ダイヤル

● イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。上方向に回すと明るくなります。

● 光軸調整ダイヤル

ヘッドランプの照らす高さを下げることができます。
（通常はダイヤル0の位置で使用）

C SI-DRIVE(SUBARU Intelligent Drive)

SI-DRIVE※ は、3つの特性をもった走行モードの、I(インテリジェントモード)、S(スポーツモード)、S#(スポーツシャープモード)を選べるシステムです。※SI-DRIVE は SUBARU Intelligent Drive に由来します。

● I(インテリジェントモード) [I]
SI-DRIVE セレクターを押します。
燃費効率の良い運転のため、メーター内のシフトアップ表示灯が点滅してシフトアップのタイミングをお知らせします。▲

● S(スポーツモード) [S] SI-DRIVE セレクターを左に回します。

● S#(スポーツシャープモード) S# SI-DRIVE セレクターを右に回します。

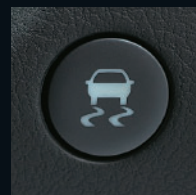
モード	内　容
I(インテリジェントモード)	穏やかなトルクの立ち上がりにより、スムーズかつ力強い加速感を実現。シフトアップ表示灯に沿って走行することで燃費重視の走りを違和感なく実現できるモードです。
S(スポーツモード)	ターボエンジンの高性能をもてあますことなく、コントロールを楽しめます。レスポンスと力強さの心地いいバランスを実現した、通常走行での使用を推奨するモードです。
S#(スポーツシャープモード)	レスポンスを更に上げ、鋭い加速力を狙った制御とし、全開走行時に最大のパフォーマンスを瞬時に引き出すことを容易にしたモードです。

D マルチモード VDC(ビークルダイナミクスコントロール)システム

VDC モード切り替えスイッチを押して、マルチモード VDCの制御モードを切り替えることができます。

VDCモード切り替えスイッチ

● トラクションモード
VDC モード切り替えスイッチを2秒間押します。VDC 警告灯／ VDC モード表示灯が、緑色に点灯します。

● OFF モード
VDC モード切り替えスイッチを押します。VDC 警告灯／ VDC モード表示灯が、黄色に点灯します。

モード	内　容
ノーマルモード	ABS、TCS、VDCすべての制御を行うモード。通常使用するモードです。
トラクションモード	TCS、VDCの機能を制限し、ノーマルモードよりシステムの介入タイミングを遅くした制御を行うモード。エンジンのトルクダウン制御を行わない方が走行性能が向上する場合に使用するモードです。
OFFモード	ABS制御のみ行うモード。深い雪道やぬかるみ等での緊急脱出時に使用するモードです。

E マルチモードDCCD(ドライバーズコントロールセンターデフ)

センターデフのイニシャル LSD トルクを自動または手動で調整することができる機構です。

モードの切り替え

モード切り替えスイッチを押すごとにオートとマニュアルの切り替えができます。

モード切り替えスイッチ　C.DIFF +/−スイッチ

各モードでの設定変更

各モードで、C.DIFF +/−スイッチにより設定の変更ができます。

● オートモード
各センサー信号から走行状態・路面状況を推定し、電子制御で自動的に前後輪の LSD トルクを調整する機能です。C.DIFF +/−スイッチを+側に動かすと「AUTO+」になり、−側に動かすと「AUTO−」になります。

AUTO 表示灯	制 御 内 容
AUTO ►[+]	トラクションを重視し、センターデフの差動制限を強くした、滑りやすい路面の走行に適した制御モード。
AUTO	あらゆる走行条件をカバーするオールラウンドタイプの制御モード。
[−]◄ AUTO	ステアリング応答性を重視し、センターデフの差動制限を弱くした、俊敏で軽快な走りに適した制御モード。

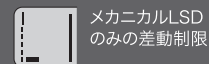
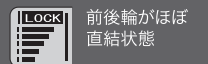
オドメーター・トリップメーターの横に、設定されているイニシャル LSDトルクのレベルが表示されます。

● マニュアルモード
C.DIFF +/−スイッチを動かすことでイニシャルLSDトルクを変更することができます。イニシャル LSD トルクは、スイッチを+側に動かすと大きくなり、−側に動かすと小さくなります。

イニシャルLSDトルク最小

メカニカルLSDのみの差動制限

イニシャルLSDトルク最大

前後輪がほぼ直結状態

イニシャルLSDトルクの設定は、オートモード選択後、またはエンジンスイッチOFF後も前状態で記憶されています。バッテリーを外すと初期状態に戻ります。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 グレード等により異なる装備については ✤ マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

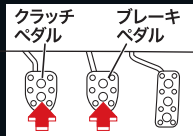
F プッシュスタートシステムによるエンジンの始動・停止

アクセスキーを携帯して車内に入ると車両の電源の切り替えおよびエンジンの始動ができます。

エンジンの始動

クラッチペダルを踏みながらプッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。
①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけていることを確認します。
③チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
④ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色になるまで、クラッチペダルを踏み込みます。
⑤ブレーキペダル、クラッチペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。

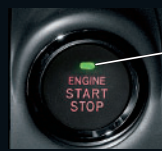
プッシュエンジンスイッチ

クラッチペダル　ブレーキペダル

エンジンの停止

車両を完全に停止させ、プッシュエンジンスイッチを押してください。エンジンが停止し、電源が「OFF」になります。

走行中3秒以上プッシュエンジンスイッチを押し続けるとエンジンが停止しますが、緊急時以外は本操作を行わないでください。

電源の切り替え

クラッチペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すごとに、電源が **OFF→Acc→ON→OFF** の順に切り替わります。

作動表示灯の状態

表示	状態
	緑色に点灯：エンジン始動が可能な状態
	橙色に点灯：「ON」または「Acc」
	消灯：「OFF」もしくはエンジン回転中
	緑色に点滅：ステアリングロックが解除されていません。
	橙色に点滅：システムの故障が考えられます。直ちにスバル販売店にご連絡ください。

強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

①駐車ブレーキをかけていることを確認します。
②チェンジレバーがニュートラルであることを確認します。
③ブレーキペダルとクラッチペダルを踏んだまま、アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。ブザー音（ピッ）が鳴り、プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点灯します。
④作動表示灯が緑色に点灯してから5秒以内に、プッシュエンジンスイッチを押してください。

G キーレスアクセスによるドアの施錠・解錠

アクセスキーを携帯し、以下のスイッチを押すことでドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。

- **ドアハンドルのリクエストスイッチ**
  すべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠
- **リヤゲートのリクエストスイッチ**
  すべてのドアおよびリヤゲートの施錠
- **リヤゲートオープナースイッチ**
  リヤゲートの解錠・開扉
  すべてのドアの解錠

強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

アクセスキー

リヤゲートオープナースイッチ　リクエストスイッチ

心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。

H 電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと電波により、車から離れたところからすべてのドアおよびリヤゲートの施錠・解錠ができます。

- ：すべてのドアが施錠（非常点滅灯が1回点滅）
- ：すべてのドアが解錠（非常点滅灯が2回点滅）
- ：ボタンを押すとリヤゲートが解錠（非常点滅灯が2回点滅）

●盗難警報装置（設定方法は取扱説明書2章をご覧ください。）
キーレスアクセスまたはリモコンで施錠後、キーレスアクセスまたはリモコン以外でドアが開けられたとき、警報が作動します。警報が作動したとき、次のいずれかの操作で解除できます。
・アクセスキーまたはリモコンのいずれかのボタンを押す。
・エンジンスイッチを「ON」にする。
・電源状態を「Acc」にする。（キーレスアクセス&プッシュスタート装着車）
・アクセスキーを携帯し、リクエストスイッチを押す。（キーレスアクセス&プッシュスタート装着車）

●イモビライザー機能（車両盗難防止機能）
車両の盗難防止のため、登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

キーの登録、システムの点検などの際には、セキュリティIDが必要となります。セキュリティIDプレートは、車内以外の場所に大切に保管してください。 キーナンバープレートもキーを紛失したときの再発行に必要ですので大切に保管してください。

セキュリティIDプレート

キーナンバープレート

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 グレード等により異なる装備についてはマークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

I チェンジレバー

変速するときは、クラッチペダルをいっぱいに踏み込んで確実に操作してください。
「R」に入れるときはプルリングを引き上げたままレバーを操作します。

プルリング

K ライティングスイッチ

OFF：消灯
車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
上記 に加えてヘッドランプが点灯

●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。

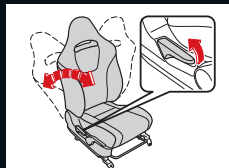
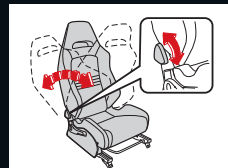
●パッシング
レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

電源を「OFF」、またはキーを抜くと、ライトは消灯しますが、その後、再度ライティングスイッチを または にするとランプが点灯します。

車から離れるときは、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。ライティングスイッチが「OFF」以外の位置で車を放置するとバッテリー上がりの原因となります。

J シートの調整

●前後位置を調整する
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整する
タイプ A：シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。
タイプ B：ダイヤルを回してバックレストの傾きを調整します。

タイプA

タイプB

●高さを調整する（運転席のみ）
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

L エアコンの操作

ダイヤル、スイッチを操作し、すべて AUTO に設定するとフルオートエアコンになります。詳しくは取扱説明書４章をご覧ください。

●風量調整

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。
風量を少なくするときは左へ、多くするときは右へ回します。
AUTO：風量を自動制御します。

●吹き出し口切替

：上半身
：上半身と足元
：足元
：足元と窓ガラスの曇り取り
：窓ガラスの曇り取り
AUTO：吹き出し口を自動制御します。

●温度調整

送風温度を調整します。温度を上げるときは右へ、温度を下げるときは左へ回します。

●内外気切替

スイッチを押すごとに外気導入 / 内気循環が切り替わります。内外気切替スイッチを長押し（1 秒以上）すると AUTO モードとなり、外気導入と内気循環を自動制御します。

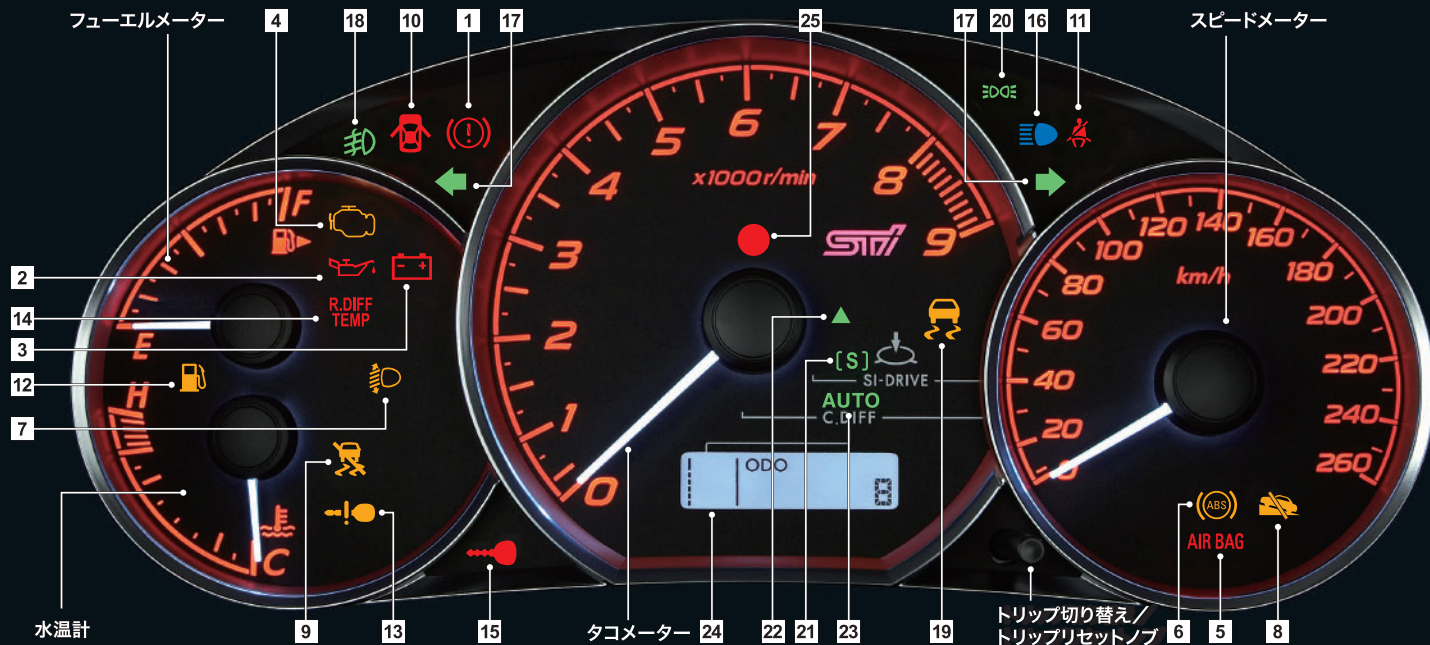
●リヤウィンドゥデフォッガー（曇り取り）スイッチ

スイッチを押すごとに「ON/OFF」が切り替わります。押した後 15 分後に自動的に「OFF」になります。
〈ヒーテッドドアミラー装備車〉
スイッチを押すと、ヒーテッドドアミラーも連動して作動します。

●エアコンスイッチ

風量ダイヤルが「OFF」以外のとき、スイッチを押すとエアコン（冷房、除湿）が作動します。エアコンスイッチを長押し（1 秒以上）すると AUTO モードとなり、エアコンの「ON / OFF」を自動制御します。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 グレード等により異なる装備については マークがついています。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

Meter / Warning and Indicator Light

警告灯・表示灯

エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

● 1～9 の警告灯

異常時に点灯します。点灯した場合は取扱説明書を確認のうえ、お近くのスバル販売店へご連絡ください。

● 10～14 の警告灯

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。

● 15～25 の表示灯

走行時に各装置の状態を示します。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 グレード等によりメーターのデザインが一部異なります。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。

IMPREZA WRX STI GRB-002001~

1 ブレーキ警告灯

正常：エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき、点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常：駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

2 オイルプレッシャー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

3 チャージ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

4 エンジン警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

5 SRSエアバッグ警告灯 AIR BAG

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

6 ABS警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

7 オートヘッドランプレベラー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約3秒後も点灯したままのとき。

8 ヒルスタートアシスト警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

9 VDC警告灯／VDCモード表示灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。トラクションモードのとき緑色点灯。OFFモードのとき黄色点灯。
異常：上記以外で点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

10 半ドア警告灯

エンジンスイッチの位置に関係なくドア、リヤゲートが完全に閉じていないとき、点灯。

11 シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者がシートベルトを装着していないと点灯、シートベルトを装着すると消灯。

12 燃料残量警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、燃料残量が約9リットル以下になると点灯。すみやかに燃料を補給してください。

13 キー無し警告灯

エンジンスイッチを「ON」にすると2秒間点灯し、その後消灯。
車内にアクセスキーがない場合に点滅します。

14 リヤデフ油温警告灯 R.DIFF TEMP

リヤデフの油温が上昇したときに点灯。直ちに安全な場所に停車しリヤデフを冷やしてください。取扱説明書を確認のうえ点検し、必要な処置を行ってください。

15 セキュリティ表示灯

イモビライザーや盗難警報装置が働いているときに点灯・点滅します。

16 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯し、ヘッドランプが下向きのとき消灯。パッシング時も点灯。

17 方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、ハザードが点滅しているときは左右同時に点滅。電球やヒューズが切れると点滅が異常に早くなります。

18 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

19 VDC作動表示灯

VDC作動時は点滅。TCS機能作動時は点灯。

20 ライティングスイッチ表示灯

ライティングスイッチが または 位置のとき点灯。
ライティングスイッチが「OFF」のとき消灯。

21 SI-DRIVE表示灯 [I] [S] S#

SI-DRIVEで選択されているモードが表示されます。

22 シフトアップ表示灯

SI-DRIVEでI（インテリジェントモード）を選択している場合、燃費効率の良い運転ができるように、シフトアップのタイミングを点滅してお知らせ。

23 DCCDオートモード表示灯 [−]◄ AUTO ►[+]

マルチモードDCCDでオート制御中に点灯。

24 DCCDマニュアルモード表示 LOCK

マルチモードDCCDでマニュアルモード選択中にイニシャルトルクの目安を表示。DCCD異常時には点滅。

25 REVインジケーター

任意に設定したエンジン回転数になったことを点灯とブザーでお知らせ。

REVインジケーターの設定方法

①「REV.」表示の時、トリップ切り替え／トリップリセットノブ（以降ノブ）を2秒以上上押すと、千の位が点滅します。一度指を離し、再度長押しし、任意の数字になったら指を離して設定します。

②ノブを押し、百の位を点滅させ、再度ノブを長押しして設定します。

③ノブを押すと回転数の設定が完了し、ブザー音の設定に切り替わります。

④ノブを押してブザー音を設定し、再度ノブを押すと設定完了です。

※ノブを押し、千の位を「－」にするとブザーが鳴り、設定が解除されます。

日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

● **エンジンルーム内**　※下記の項目の量を点検してください。

● **車のまわり**
・タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
・灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

● **走行して**
・ブレーキのきき具合
・エンジンの低速および加速状態
・運行において異常が認められた箇所

● **運転席に座って**
・駐車ブレーキ機構の引きしろ
・エンジンのかかり具合、異音
・ブレーキペダルの踏みしろ
・ウインドゥウォッシャーの噴射状態
・ワイパーの払拭状態

点検方法についてはメンテナンスノート 4章をお読みください。

困った時のQ&A

Q リモコンキー、アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作を行ってください。車の周囲約1m以内で何度操作しても開かない場合、リモコンキー、アクセスキーの電池の消耗または故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q キーレスアクセスまたはリモコンでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A キーレスアクセスまたはリモコンで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q ハンドルがロックされている(ステアリングロック)

A **プッシュスタート装着車**：プッシュエンジンスイッチの作動表示灯が緑色に点滅します。ハンドルを軽く左右に回しながらクラッチペダルを踏まずにブレーキペダルを踏み、プッシュエンジンスイッチを押してください。

プッシュスタート装着車以外：ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ステアリングロックが解除されます。

お問い合わせは

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00～17:00（平日）、土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問合わせ／ご相談
※平日の12:00～13:00および土日祝は(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで → **www.subaru.co.jp**

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。

発行 2007年10月 Printed in Japan NK
Publication No. F1950JJ-A